



4年間
続けてきた

ふちがみ猛志の政治姿勢

市民への報告は「義務」

特定の支援者にだけでなく、できるだけ広範な市民に、活動の成果・経過を報告する義務があります。税金は市民の皆様が納めたものであり、税金で行う行政サービスも、すべての市民の皆様に関わるものですから。議会活動報告の発行・配布、街頭活動、地域での市政報告会等、全てを「定期的」に実践しました。



市政報告会はどこでも、どんな質問でも

議会質疑が基本

議員にとって一番大事な場が「議会」です。質疑は行政を動かす最大のチャンスであり、皆様から頂いた貴重な権利であり、義務です。積極的にこれを活かし、最も重要な「大綱質疑」への登壇回数は、新人ナンバーワン！行政への批判だけに終わらず、様々な提案によって、多くの政策の実現に寄与してきました。



議会はどなたでも傍聴可能



党利党略はいらない

市民に一番身近な地方政治の場に、党利党略はいりません。「市民の知らないところで密約?」、勘弁してもらいたいものです。そんな思惑に左右されず、このまちと、そこで暮らす人たちのために頑張りたい。そんな想いで無所属で活動してきました。そして「無所属でも十分やれる!」と証明してきたつもりです。



定期的な街頭活動は、もはや数え切れず

クリーンでオープン

政党の後ろ盾のない私でも、ボランティアや、個人のご寄附によって活動ができました。膨大なチラシの配布、駅頭活動もそうです。心から感謝しています。収支も完全公開しています。一方、議員の不正は絶対に許しません！維新議員の政務活動費不正事件では、百条委員会とリコール運動で厳しく追及し、辞職に繋がりました。



百条委員会の追及はテレビにも

ふちがみ猛志 議会活動報告 Vol.16



「議員が頑張るのって、選挙の前だけでしょ？」

サラリーマン時代、私はそう思っていました。そして私は、「そうはなるまい」と、初当選の時に固く決意しました。

年4回の議会定例会ごとに、議会活動報告を約7万部作成し、都度、堺区内のほぼ全戸にお届けすると共に、全駅で配布活動をしてきました。今回で16号、きっとどこかで目にされたことがあると思います。毎年、校区単位で実施する市政報告会は、60回を超えました。

それだけの頻度で「報告」をしようと思えば、当然、その中身、つまり「議会活動での成果」を上げていかねばなりません。これが一番大事なことです。

現場を歩き、市民の声を聴き、行政と時にはぶつかり、時には協力しながら、様々な政策・取り組みを前に進めてきました。

それを4年間、着実に繰り返してきました。

今回は、その総決算のご報告です。→中面へ

1977年生まれ、錦小・殿馬場中・三国丘高校・神戸大学法学部卒
半導体商社、衆議院議員政策秘書、堺市長政務秘書を経て、2015年堺市議に。
保護司、認知症サポーター等。家族は妻、長女9才、長男7才、次男3才。

ふちがみ猛志

検索

HP

BLOG

LINE@

Twitter

Instagram

LINE ID @os27708b

ふちがみ猛志市政相談所

【2月17日～4月8日まではコチラ!】

★ 堺区新町1-7 SAKAI東ビル1F
TEL: 072-275-6111
FAX: 072-275-6161

【4月9日以降はコチラ! (従来の場所に戻ります)】

○ 堺区新町2-4 小山電ビル2F-A1
TEL&FAX: 072-320-0103
MAIL: takeshi@fuchigami.info (共通)



ご意見をお寄せください!

FAX: 072-320-0103
Mail: takeshi@fuchigami.info

議員の仕事は、市民の声を市政に届けること。まずは「聞くこと」です。皆様のご意見、ご不満、お困りごと、何でもお聞かせください。政策立案に活用させていただきます。

お名前: TEL:

住所:

※匿名でも結構ですが、ご連絡先をご記入くださいましたら、必ずお返事いたします。

フッチーのつぶやき (編集後記)

ポスターの顔写真のことで「修正しているの?」と訊かれることが、時々あります。先日も、他の議員を応援している方から、クレームぽく「顔を大きくして目立たせているでしょ!」との声がいよいよ、まったく修正していませんから! 顔はもともとデカめですから! ちなみに心も広め、デカめのつもりです!



投票率アップで政治がよくなる?

期日前投票のススメ

あっという間! おでかけのついでに!



政治への関心が高まれば、政治の質は上がる! これは、私が実際に議員になっての実感です。市民が無関心であれば、多くの議員が怠けてしまうでしょうし、関心が高まれば、逆に緊張感を持って活動するはず。関心を示す数字の一つが投票率です。また、一度投票をしてみることで、投票した候補者の活動に、少しは目が向くことでしょう。堺市議会議員選挙の投票率は、長らく50%未満で推移しており、せめて半分以上の方に投票所に足をお運び頂きたいと思います。「投票に行く暇がない?」ならば、ぜひ期日前投票を知ってください! すいぶんと便利になっているんですよ!

【期日前投票の予定】

※今春に行われる堺市議会、大阪府議会議員選挙における堺区の予定です

場所 堺市役所 本館3階

期間 3月30日(土)～4月6日(土)

時間 午前8時30分～午後8時
(4月2日以降は午後9時まで)

投票日
4月7日(日)は
お近くの
投票所へ

- ✓ 手ぶらでOKです (入場整理券があった方が手続きはスムーズです)
- ✓ 土日祝でもできます
- ✓ 夜まで開いています
- ✓ (たいてい)数分で終わります



任期も残りわずか！



ふちがみ猛志の4年間の活動の成果と今後の取り組み

子育て・教育編

成果

■多子家庭の保育料無償化

4年前、国が「3人以上子どものいる家庭の保育料」を値上げ。理不尽な制度変更に「堺市で独自の多子家庭支援を！」と訴え、政令市初、第3子以降が無償化に。現在は段階的に第2子にも拡充。

■病児や障がい児の保育

保育の受け皿に乏しい、病気になった子どもや、医療的ケアが必要な障がい児。粘り強い訴えで、従来の施設型に加え、訪問型の病児保育がスタート。医療的ケア児の小規模保育も実現。



■子ども相談所の体制強化

「10年で児童虐待相談は3倍に増えているのに、職員は1.3倍に留まる」と指摘し、翌年度に過去最大の正規職員6名増に。子どもの命を守る砦として、警察・学校等との連携強化も求めている。

■学童保育の開所日数・時間増

年末年始の9連休を役所と同じ6連休に。春・冬休み中は9時、夏休みは8時半だった開所時刻を、8時に前倒し。「仕事なのに学童保育が開いてない！」という共働き家庭の声に応えた。



今後

■待機児童ゼロへ

「保育料が無償化されても、入れる保育所がない！」では意味がない。市有地の保育所への転用や、保育士の処遇改善などで、保育の質を落とすことなく、待機児童ゼロを目指す。

■教育現場の体制強化

チームティーチング、少人数学級など、子どもたち一人ひとりが教師に向き合ってもらえる環境を。そのためにも教員の増員は不可欠。家庭支援を行うスクールソーシャルワーカーも各校配置へ。

少子化は多くの社会問題の根源であり、最も重大な政治課題。教育は国家百年の計であり、未来への投資！



健康・安心安全編

成果

■認知症の早期発見・治療

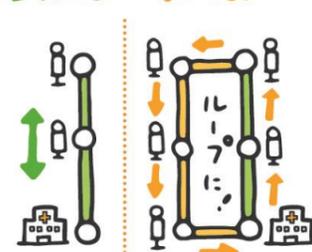
認知症は早期発見、治療すれば進行を遅らせるが、なかなか自分では気づきにくい。75才以上の方にセルフチェックシートを配布し、検診にいくきっかけに。

■依存症対策の推進

ギャンブル依存症は成人の20人に1人との推計もあり、身近で、治療が必要な病。依存症患者とその家族の専門相談と、治療プログラムを開始。アルコール依存症と同様の対策強化を進めた。



before → after



■総合医療センター アクセス改善

「津久野に移転して通いにくくなった」との声を受け、堺区内を走る堺市立総合医療センターの無料送迎バスの拡充を求めた結果、ループ運行となり、バス停が2か所から5か所に。

■災害発生時のマニュアル整備

西日本豪雨の際、登校時間帯に突如休校が決まり、現場が混乱。避難所開設時には、校長・教頭が半ばボランティア勤務状態。いずれもマニュアルがなかったため。改善を求め、速やかに整備。

今後

■口腔保健条例の制定

歯は健康の入口。歯周病や虫歯が、様々な病気に繋がりうることも指摘されており、健康寿命に大きく関わる。条例化で、口腔保健の取りみを強化・恒久化すると共に、市民への啓発効果を狙う。

■被災者支援の拡充

堺市の災害見舞金制度は、住宅全壊で5万円、半壊で3万円。被害の程度から見れば、あまりに物足りない。大幅な増額が必要。さらには対象を「住宅のみ」から、小規模店舗も含むものに。

高齢者の元気は、まちの元気。健康寿命の延伸は社会の活力に。安心安全は、身近な基礎自治体の最大責務！



文化・まちづくり編

成果

■高野線の高架化

開かずの踏切解消、東西交通の改善、「堺東活性化に不可欠の事業」として実現を訴え続け、ようやく事業化が決定。2040年完成の長期計画だが、1日も早い完成を目指し、今後も取り組む。

■堺東に機械式駐輪所設置

ゲートに自転車を置くだけで、自動で駐輪所内に取り込んでくれる、ビル型で大量収納できる機械式駐輪所。駐輪スペースが不足している堺東駅南側への設置を求め、旧ジョルノビル横に建設決定。



■鉄砲鍛冶屋敷の整備

江戸時代初期の町家で、貴重な文化財が数多くみつかった鉄砲鍛冶屋敷。重要な堺の宝であり、活用を求め、鉄砲ミュージアムとして整備することに。周辺の町家の保全・再生も進めている。



■気球で古墳群を一望

「百舌鳥古墳群を上空から」と初当選直後の議会で気球を提案。一時的なイベントではあるものの、ようやく昨秋、大仙公園の空に気球が上がった。世界遺産登録を見据え、常設を目指していく。

今後

■中央図書館のリニューアル

まちづくりの中心に魅力的な図書館を据える都市が増えている。老朽化し、バリアフリーにも課題のある中央図書館の建て替えを推進。政令市で唯一、美術館のない堺。併設も視野に。

■無電柱化の推進

景観保全や防災の観点から、電柱の地中埋設が全国的に進むものの、堺市は政令市最下位。古墳群や文化ホール周辺、まちなみ再生に取り組むなまち（七道～綾之町界隈）などで優先的に実施を。

歴史と文化のまち堺の魅力、ここに住む人にも、遊びに来た人にも、実感してもらいたい！



これらの成果は私が議会質疑等を通じて、政策実現にかかわったもので、その程度は様々です。いずれも私一人ではできなかったのではなく、他の議員や職員の協力、「こんなことをしてほしい」という市民の訴えがあったからこそでした。ありがとうございました。



なお、紙面の都合上、4年間の取り組みをここで全て紹介するのは難しく、主だったものを抜粋しました。もっとお知りになりたい方は、ぜひチラシ、ホームページをご覧ください。市政報告会においでください。

ホームページ QRコード



皆様へのご報告が、通算100万枚を超えました！

ふちがみ猛志 議会活動報告 vol.1~15 +特別号

バックナンバーはホームページでダウンロードできます。ご連絡くださいましたら、お届けいたします。

特別号「堺区未来構想図」

「人生x政治 相関図」

